

児童発達支援・放課後等デイサービス コモド西野
2018年度 自己評価表

1. 事業所における自己評価表（放課後デイサービス）
2. 事業所における自己評価表（児童発達支援）
3. 保護者等からの事業所評価の集計結果

公表：平成31年3月1日

事業所名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題・工夫している点・改善目標など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		小学生にはより広いスペースが必要です。幼児と児童の活動を分けるなどの工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		人員配置基準より多くの職員を配置していますが、利用児童の特性を考慮すると増員が必要です。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリー化はなされていません。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員の協力のもと徐々に流れができてきています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向を把握し、業務改善につなげるよう努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開する予定です。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		相談室の方などに来所していただいておりますが、評価をお願いしているわけではありません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の機会は確保していますが、時間が十分ではありません。今後研修時間の確保に向けて環境を整えていきます。
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントをより丁寧に行っていければと思います。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		今後、必要かどうかの判断も含めて検討していきたいです。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			役割分担をし、担当に原案を作成してもらっています。それに基づいてチームで話し合いを行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			固定化されないよう努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			今後も計画的に行っていければと思います。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動を組み合わせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			打ち合わせを行っています。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		時間は十分ではないが、問題点や気づいた点を共有できるよう努めています。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		正しく記録を取ることを徹底しています。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		行っているが職員間の話し合いの時間が不足しています。時間を確保できるように環境を整えていきます。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		毎回の利用で複数の活動を必ず組み合わせられているわけではありませんが、複数回の利用の中で複数の活動を行え
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	相談支援事業所のサービスを利用している方が現在いません。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		情報共有は行っているが、保護者を通しての情報共有が主です。
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な利用児童はいません。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	就学前に利用していた保育園等との連携は現在行っていません。必要な場合は対応していきます。
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	今後そのような機会があれば情報の共有を行っていきます。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加し、個別の事案について報告や相談を行うこともあります。
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	定期的ではありませんが児童館を訪問することがあります。今後も、利用児童の発達段階に応じて、必要であれば
	㉑	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		参加しています。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送り時に情報共有を行っています。
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		相談は受けているが、事業所主催のペアレント・トレーニングは行っていません。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		見学時や契約時に説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		適宜行っています。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会は開催していますが、父母の会等については支援できていません。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速かつ適切に対応していきます。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		現在は月に1回のペースで会報を発行しています。ブログやホームページの更新は不定期となっていますが、定期的に行えるように努めていきます。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		今後も注意していきます。
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要がある場合は配慮していきます。
非常時等の対応	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	企画・運営等に割く時間を作ることができていません。
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		今後も継続して行っていきます。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○	今後定期的に行っていききたいです。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	今後、身体拘束が必要な場合が想定された際には、しっかりした手順を踏んでいききたいです。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者の方から申告していただいています。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例集は作成段階ですが、ヒヤリハット事例があった場合にはその都度職員間で共有しています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表：平成31年3月1日

事業所名 コモド西野

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	課題・工夫している点・改善目標など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		小学生にはより広いスペースが必要です。幼児と児童の活動を分けるなどの工夫をしています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		人員配置基準より多くの職員を配置していますが、利用児童の特性を考慮すると増員が必要です。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	バリアフリー化はなされていません。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか		○		落ち着いて過ごせる環境にできるように模索しています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員の協力のもと徐々に流れができてきています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者の意向を把握し、業務改善につなげるよう努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開する予定です。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		相談室の方などに来所していただいておりますが、評価をお願いしているわけではありません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			研修の機会は確保していますが、時間が十分ではありません。今後研修時間の確保に向けて環境を整えていきます。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			アセスメントをより丁寧に行っていければと思います。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	使用していないので、今後は遠城寺式の発達検査表を取り入れていきます。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設	○			ガイドラインに沿った内容です。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか		○		その日の利用児童の心身の状況等により難しい場合もありますが、支援計画に沿った支援が行えるように活動を設定して
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			役割分担をし、担当に原案を作成してもらっています。それに基づいてチームで話し合いを行っています。

	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		固定化されないよう努めています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		個別活動と集団活動を組み合わせています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		打ち合わせを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		時間は十分ではないが、問題点や気づいた点を共有できるよう努めています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		正しく記録を取ることを徹底しています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		行っているが職員間の話し合いの時間が不足しています。時間を確保できるように環境を整えていきます。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		相談支援事業所のサービスを利用している方が現在いません。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○	利用児との関わりのない第三者機関との連携は現在行っていません。
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○	医療的ケアが必要な利用児はいません。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケアが必要な利用児はいません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	そのような機会があれば積極的に関わっていきます。
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	そのような機会があれば積極的に関わっていきます。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		研修に参加し、個別の事案について報告や相談を行うこともあります。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	定期的ではありませんが児童館を訪問することがあります。今後も、利用児童の発達段階に応じて、必要であればそのよ

	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		参加しています。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送り時に情報共有を行っています。
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		相談は受けていますが、事業所主催のペアレント・トレーニングは行っていません。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		見学時や契約時に説明を行っています。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		作成した支援計画を参照しながら説明を行い、要望があれば変更を加えています。その上で同意していただいています。
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		適宜行っています。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	保護者会は開催していますが、父母の会等については支援できていません。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速かつ適切に対応していきます。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		現在は月に1回のペースで会報を発行しています。ブログやホームページの更新は不定期となっていますが、定期的に行えるように努めていきます。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		今後も注意していきます。
	③⑲	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		必要がある場合は配慮していきます。
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	企画・運営等に割く時間を作ることができていません。
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		避難訓練を行っています。
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に健康調査票に記入していただいています。

④④	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか		○		保護者の方から申告していただいています。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例集は作成段階ですが、ヒヤリハット事例があった場合にはその都度職員間で共有しています。
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		○		今後定期的に行っていきたいです。
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		今後、身体拘束が必要な場合が想定される際には、しっかりした手順を踏んでいきたいです。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

2018年度 保護者等からの事業所評価の集計結果

コモド西野

		チェック項目	はい	どちらか まじまじ	いいえ	ご意見を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	2	0	現時点の利用状況は、最大で午前中5名程度、午後5名程度となっております。店舗にクーラーは備え付けてありますが、扇風機2台で十分対応できております。必要であれば扇風機の数を増やして対応してまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1	0	職員の離職については、職員個人の事情が大きく、会社としては引き続き職場環境改善に努めてまいります。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	5	0	手すりやスロープは設置しておりません。歩行に介助が必要な場合は職員が行動を共にします。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	0	0	今後も保護者の方や関係機関の方と連携して支援計画を作成してまいります。
	⑤	支援計画はわかりやすく作成されているか	11	0	0	今後も保護者の方や関係機関の方と連携して支援計画を作成してまいります。
	⑥	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	10	1	0	支援の効果を高めるためには同じ活動を継続することが必要な場合もあります。今後もお子さんが飽きないように工夫をしてプログラムを組んでまいります。
	⑦	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	9	2	児童館を利用している一般児童は30人以上ということで、そのような環境で当施設を利用していただいているお子さんを遊ばせるのが適切かという疑問はございます。そういった環境でも他のお子さんたちと遊べるように当施設で経験を積み重ねていこうと思っております。また、アンケートを実施した時点では児童館を訪問したことはありませんでしたが、アンケート実施後に児童館を訪問して遊ぶ機会を設けさせていただきました。お子さんたちの状況に合わせて今後も適宜訪問させていただくことはあるかと思っております。北・琴似・西野の交流は不定期ではありますが機会を設けております。しかしながら、お子さんたちを一齐に移動させる手段(職員も含めた乗車人数の限度の問題)に限界があるので、利用状況を鑑みての交流となります。
保護者への説明等	⑧	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	0	0	なるべく疑問点がないようにご説明させていただいておりますが、もし疑問点がありましたら遠慮なく職員までお問い合わせください。
	⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	その日の活動内容をお伝えしなかったという事例につきましては、大変申し訳なく思っております。職員の対応に差がないように、事業所全体で接遇の質の向上に努めてまいります。面談のお申し込みは常に受け付けております。ご希望がございましたら遠慮なくお申し付けください。
	⑩	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1	0	年齢によっては、お子さん自身がノートの内容を読むということもあります。お子さんに関して困ったことを隠す意図はございませんが、配慮として「頑張ったこと」「できたこと」を多く記述することはあるかと思っております。ノートで伝えられない部分は口頭でお伝えできればと思っております。
	⑪	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	5	4	アンケート実施後ではありますが、第2回目の保護者会を開催させていただきました。9割以上のご家庭の保護者の方々に参加していただきました。今後も開催を予定しております。保護者会の改善点等のご意見もいただけたらありがたいです。
	⑫	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	4	1	苦情等があった場合には迅速に対応させていただきます。個別の事例について全体に周知するかは今後社内で検討してまいります。
	⑬	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	複数のお子さんと一緒に送らせていただいているので、あまりゆっくりお話をすることはできておりませんが、必要なことは今後もお伝えしていこうと思っております。
	⑭	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	ブログやホームページの更新は業務が追いつかず滞ってしまっている事実がございます。今後更新頻度を上げられるように努めてまいります。
	⑮	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	保護者の方に提供していただいた個人情報については、個人用フォルダに綴じて所定の場所に保管しております。不要なものにつきましてはシュレッダーで裁断処理しております。
非常時等の対応	⑯	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	1	0	契約時にマニュアルも配付させていただいております。その際に避難場所等についてお伝えしております。内容に不備がございましたらご指摘いただけたらと思います。
	⑰	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	4	0	これまでに火災避難訓練、地震避難訓練を実施しております。今後は、災害時の対応を定着させられるように月に1回程度の実施を検討しております。
満足度	⑱	子どもは通所を楽しみにしているか	11	0	0	お子さんを楽しんでいたということが大前提だと思っております。今後も質の向上に努めてまいります。
	⑲	事業所の支援に満足しているか	11	0	0	今後も保護者の方や関係機関の方と連携をして療育に取り組んでまいります。